

由利本荘市で盛んな農業

J A販売金額



水稲



あきたこまち、ひとめぼれを中心に、つぶそろいや新品種「サキホコシ」が作付されています。

サキホコシは食感・香り・外観のバランスが良く、「コシヒカリを超える極良食味品種」をコンセプトに開発されました。令和3年産米と4年産米の食味ランキングで、参考品種として、2年連続特A評価を取得しました。

畜産



由利本荘市にはブランド牛「秋田由利牛」があります。秋田由利牛の肉質は、鳥海山澄んだ空気のもと、地元の豊富な牧草や稲わらを与え、すっきりとした脂となっているのが特徴の黒毛和牛です。

野菜



アスパラガス、ミニトマトが盛んで、市内全域で作付されています。

アスパラガスは市内の標高差を活かし3月から10月くらいまでの長期出荷が可能であり、米にかわる高収益作物として生産拡大をすすめています。

他にも、キャベツや長ネギ、さやいんげん、セリ、しいたけの生産も盛んに行われています。

花き



りんどう、小菊の生産が盛んで、年々販売金額を伸ばしています。

りんどうについては、「秋田鳥海りんどう」としてブランド化し、出荷額が2億円を突破しています。鳥海地域の冷涼な気候で育まれたりんどうは、県内だけではなく関東へも出荷されています。

果樹



りんご、ブルーベリーなどが盛んです。

市内で多く栽培されている「わい化りんご」は、陽光をたっぷり受け、色づきがよく糖度が高いことが特徴です。

最近ブドウ（シャインマスカット）の栽培も増えてきています。

J A秋田しんせいでは、シャインマスカットの栽培技術習得のための研修施設を整備しており、新規に取り組む方を支援しています。